

進捗状況

1.ガバナンスの改革と推進

- 内部統制強化の観点から全社員が自身の業務におけるリスクコントロールと役割について考えることを目的として、J-SOXをテーマとした事例研究会を実施中(1.(1)-b,1.(4)-b)
- CxOによる社員との対話の場を設け、直接的にメッセージを伝える取り組みを継続(1.(3)-a)

2.リスク管理体制の強化

- 2025年3月期リスク管理に係る基本方針および年間活動計画を4月23日リスク管理委員会にて承認(4月25日経営委員会報告予定)。FY24における部門CRO(本部単位のリスク管理責任者)については継続性を重視のうえCROより任命を行った。リスク主管部門(第1.5ライン、第2ライン)、およびガバナンス・企業文化諮問委員会との連携も図りながら各種施策を推進予定。(2.(2)-c、2.(2)-e)

3.業務執行に係る体制及び社内体制の強化

- 各組織間(営業部門と技術部門及び購買部等)の業務執行に関わる体制強化のために設置した各会議体を継続して実施(3.(1)-a)
- 内部統制強化及びチェック・フォローアップ体制強化の為に会議を管理部門間で、継続的に実施(3.(2)-a)

4.監査体制の抜本的な見直し

- 2024年3月期 内部監査品質評価を行い、監査等委員会・経営委員会・取締役会へ報告を実施(4.(1)-b)
- J-SOXの理解促進のための研修を完了(4.(3)-d)
- 取締役・内部監査室との定期意見交換、不正事案に対する研修への参加を継続的に対応中(4.(4)-a/b/c)

5.従業員の声を集める仕組み

- 匿名でも双方向のコミュニケーションを可能とする「内部通報プラットフォーム」を運用し、従業員からの通報・相談へ対応中(5.(1)-a)
- 第三者を窓口とする目安箱について、建設的かつ具体的な声を集めることを目的とした新ルール下において運用中(5.(2)-a)

6.組織文化の改革・形成

- 今年度の企業理念浸透活動計画の検討を実施(6.(2)-a)
- 理念体系を踏まえた行動宣言をもとに上司と個別面談を継続して実施(6.(2)-e)

7.会計リテラシー教育及び過去不祥事からの学び、啓蒙

- 2024年3月期会計リテラシー向上・会計知識教育STEP3の教育結果やアンケートを受けFY24教育内容を検討中(7.(1)-a)
- 失敗事例からの学びに関する業務ルール説明会やワークショップ、失敗事例の共有について一部改善を加えながら、継続して実施(7.(3)-a)

8.モニタリング体制の継続

- 2025年3月期の調査実施に向けて、調査テーマ、活動方針を策定、調査方法及びスケジュールを策定中(8.(2)-a)